

第2回 横浜市磯子区地区センター及び横浜市喜楽荘指定管理者選定委員会会議録	
日 時	平成30年8月22日（水）14時00分～15時40分
開 催 場 所	磯子区役所6階601会議室
出 席 者	川添委員（横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院教授） 小ヶ口委員（磯子区PTA連絡協議会 役員） 鈴木委員（東京地方税理士会横浜南支部 税理士） 中川委員（磯子区消費生活推進員 区代表） 吉弘委員（NPO法人横浜市民アクト 理事）
欠 席 者	なし
開 催 形 態	一部非公開（傍聴者なし）
議 題	1 面接審査 2 審査・選定
決 定 事 項	次の団体を指定候補者として磯子区長に報告する。 指定候補者 一般社団法人磯子区区民利用施設協会
議 事	<p>会議の公開・非公開について、第1回委員会で決定したとおり、面接審査を公開とし、その後の審査・選定は非公開とすることを確認。また、事務局から、応募は現指定管理者1団体のみであったこと、応募者資格の欠格事項には該当しないことについて報告。</p> <p>1 面接審査</p> <p>応募団体のプレゼンテーション15分、質疑応答15分で実施。</p> <p>一般社団法人磯子区区民利用施設協会による提案内容の説明が行われ、以下のような質疑応答があった。</p> <p>（委員）青少年の健全育成の話をされていたが、青少年の年代をどのように考えているのか。</p> <p>（応募団体）幼児から高校生の利用率が43%となっており、幼児から高校生までを青少年と考えている。</p> <p>（委員）事業内容を見ると、青少年向けと書いてある事業は小学生向けのようだが、中学生高校生に対しては何か考えているのか。</p> <p>（応募団体）一般の方向けの事業をなるべく土日に開催し、親子や中学生などにも来ていただけるようにしている。</p> <p>（委員）仲間づくり事業の話をされていたが、仲間をつくって主体的に活動をしていただくために、どのような仕掛けを考えているのか。</p> <p>（応募団体）最近の登録団体の傾向をみていると、少人数で気の合った仲間活動したいという方も増えている。まずは講座に参加して地域に出ていただきたいと考えている。年代も違う方たちなので、3、4回の講座だと自分に合わないということで抜ける方もいる。また次の企画に参加して、そのうち自分に合うものを見つけていただければと考えている。</p> <p>（委員）登録団体は現在どのくらいあるのか。</p>

(応募団体) 主に活動している登録団体は40から50くらいある。

(委員) ホームページを拝見したが、団体登録という言葉がなかった。どういうふうに案内しているのか。

(応募団体) 電話ではよく問い合わせがあるので、早速ホームページに掲載したい。

(委員) 登録している団体の情報をどういった形で把握しているのか。

(応募団体) 登録している団体には2階の交流コーナーにある掲示板に、各自の募集案内を貼ってもらっている。希望しない団体には無理にとは言っていない。

(委員) 団体の運営に関しての相談はないのか。

(応募団体) 団体の人数が少ないので、増やすために講座をできないかという相談を受けることはある。実際に、人数が減ってきた既存の団体の方と一緒に自主事業を実施したこともある。

(委員) 運営する中で一番多い苦情はどのようなものか。

(応募団体) 図書の購入に関する意見が多い。できること、できないことがあるが、その都度館内の掲示板に回答を貼り出している。

(委員) 事業等の周知は、掲示板以外にどのような方法で行っているのか。

(応募団体) ホームページや広報よこはまで広報を行っている。

(委員) 子どもはインターネットを見ないと思うが、どのように周知するのか。

(応募団体) 子ども向けには、チラシを学校に持って行って、配っていただいている。

(委員) 現行の指定管理者なので、この5年間でどのような改善をされたか教えてほしい。

(応募団体) 以前は青少年図書館の業務をそのまま引き継ぐという視点が強かったが、コミュニティハウスに転換してから年数が経っているので利用される方たちの年代がだいぶ変わってきている。
地域の方が青少年の健全育成に高い関心を持っているので、日常的な館の運営の中で、地元の小中学校との交流を密に行っている。そういうことができていない施設は、私どもが運営している施設の中でここだけ。

(委員) 逆に、この5年間で一番困ったことはどのようなことか。

(応募団体) 運営上はそれほど困ったことはない。施設が老朽化していて、空調やエレベーターの不具合で突発的な費用が発生した時に、協会からの繰入金で対応した。

2 審査・選定

【財務状況について】

委員から、応募団体の財務状況は健全であり、特に問題になるところはないとの報告があった。

【審査結果】

得点 620点／750点

最低基準の6割（450点）を満たしているため、一般社団法人磯子区区民利用施設協会を、指定候補者に選定することを全員一致で決定した。

【委員講評】

現在の指定管理者であり、安定感がありバランスの良い事業の提案がされた。

一方で、特にこれという特色ある事業の提案はなかった。第4期では時代の流れと地域の特性を踏まえた新たなチャレンジをしていただきたい。

また、幼児や小学生の利用者が多く、地域の安全な居場所となっている点が評価できる。地域の方と一緒につくっていくという関係性を構築することで、より良い施設になっていくので、今後に期待したい。

3 その他

・審査結果及び講評について、本日の結果及び意見をまとめ、区長に報告することとした。